



2024年11月撮影、宝塚ゴルフ倶楽部クラブハウス西側外観
※会員制の為、一般公開はしていません

宝塚の村野藤吾作品と国登録有形文化財

まちの宝を再発見

2026年1月31日(土)

時間 / 14:00～(30分前開場)
会場 / 宝塚市立中央公民館 ホール
入場料 / 無料(要予約、先着順)
申込 / 1月8日(木)10:00～より受付開始

①電話：0797-69-6831

②WEB申込フォーム

(二次元コードから→)



※手話通訳・要約筆記を希望される方はお申込み時にお伝えください。1月16日(金)までとさせていただきます。

第1部：「宝塚ゴルフ倶楽部クラブハウス」国登録有形文化財決定を受けて

この度、宝塚市に新しく国登録有形文化財が1件増えることになりました。まず国登録有形文化財とはどういったものなのでしょう？この機会にその誕生背景、文化財制度の中での立ち位置などをご説明したいと思います。加えて市内の国登録有形文化財の各物件をご紹介します。



中川ちあき (1級建築士、ひょうごヘリテージマネージャー)

1963年大阪生まれ。1995年の阪神大震災の折に、阪神間の被災建物の応急危険度判定ボランティアを経験した事がきっかけで、歴史的建造物の保存・調査・活用等の活動に携わるようになる。

第2部：宝塚の村野藤吾建築 —村野藤吾とは？ 村野建築の面白さ—

村野藤吾は日本の近代建築を代表する建築家の一人です。宝塚市と村野藤吾はゆかりがあり、市内には3件の村野建築が現存します。今回は、村野藤吾とはどのような建築家なのか、その建築の面白さ、見どころをお話しします。



橋寺知子 (関西大学環境都市工学部准教授)

1965年神戸生まれ。88年関西大学建築学科卒業、93年関西大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了、博士(工学)。専門は近代建築史。国内外の近代建築の歴史や、その評価と保存活用の理論に取り組む。

お問い合わせ：宝塚市立公民館 事業担当
0797-69-6831(9:00～17:00)

主催：宝塚市立公民館
(指定管理者/アクティオ(株))

後援：宝塚市教育委員会



<アクセス>

阪急「逆瀬川駅」下車、東へ徒歩約12分。
バスロータリー7番乗り場より「宝塚市役所前」下車すぐ。

※末広駐車場(1h無料)

宝塚市立公民館
Takarazuka Community Center